

安保法制の廃止。立憲主義をとり戻す。

# オールとやま

#04・03

# 県民大集会

富山でも野党共闘を——。安倍政権の暴走にストツプを！  
安保法制の廃止を求める野党四党と市民の大きな共同を実現させるために私たちは立ち上がりました。



記念講演

山ロ二郎 法政大学教授

「野党共闘で憲法の危機を乗り越える」

プロフィール 1958年生まれ。東京大学法学部卒。北海道大学教授などを経て、2014年より法政大学法学部教授。  
[立憲デモクラシーの会]の共同代表としても大活躍中。



ゲストスピーチ

SEALDs

シリーズ

本間信和 さん

(筑波大学3年)



○4野党勢ぞろい；連帯のメッセージ

○4月3日[日]

12時30分開場、13時30分開会

○富山国際会議場

3階・メインホール

富山市大手町1番2号 076-424-5931



○集会協力費/1000円  
\*大学生・高校生；0円

主催 オールとやま県民連合

(安保法制の廃止と立憲主義の回復を求めるオールとやま県民連合)

【連絡先】 ☎076-431-8756 Fax076-441-6131 E-mail: mamoru9@toyama.jp (事務局；松井)  
ウェブサイト <https://www.facebook.com/オールとやま県民連合-1703280356616714/>



# 市民 主権者 の「意思」が、動かす。

## 野党5党、今も安保法制に反対

安倍政権は、多くの国民の反対を押し切って昨年9月19日、安保関連法制を強行可決しました。集団的自衛権の行使を可能にするなど、戦後70年の平和主義をくつがえす明確な憲法違反です。シールズやマスの会、学者や法律家などが、多彩でかつてない大規模な反対運動を展開。市民の「運動と世論」の後押しを力に、野党5党は、最後まで反対をつらぬきました。

市民（主権者）の「意思」が政治を動かした画期的な出来事です。



1月19日に立ち上げ。県内の野党5党などに「野党は共闘」の要請行動を開始。

## 安保法制の廃止、立憲主義の回復へ――

### 「野党は共闘」…富山でも！

安保法制の廃止、立憲主義・民主主義の回復で一致する野党にたいして、7月の参議院選挙で、富山でも「野党共闘」（候補者の一本化）を求める市民団体＝「オールとやま県民連合」を1月に立ち上げました。今、県民の皆さんに、「賛同」をよびかけています。



### 2/13、野党との意見交換会

民主、社民、共産、生活の野党4党の代表と吉田豊史衆院議員が出席。

### 「オールとやま県民連合」に賛同を

#### 「オールとやま県民連合」



世話人 阿部行道（僧侶）、雨宮洋司（元運輸省航海訓練所教官）、石川た

かね（日本国憲法を読む会）、奥村義雄（富山大学名誉教授）、勝田登志子（認知症の人と家族の会富山県支部事務局長）、川原登喜の（命のネットワーク呉東）、川渊映子（アジ子どもの夢・代表）、菊池正人（僧侶）、甲田克志（在宅療養所顧問）、阪井由佳子（NPOにぎやか理事長）、滝沢卓（音楽家）、竹村カズイ（9条をまもり憲法をいかに富山県民の会）、田中悌夫（医師）、土井由三（元小杉町長）、道用悦子（戦争法制に懸つたられん会富山）、久泉迪雄（歌人）、関 三信（復興資金返さんまいけ富山）、星野富一（富山大学名誉教授）、松浦万里子（反-貧困ネットワークとやま代表世話人）、道永麻由美（とやま原子力教育を考える会）、水谷敏彦（弁護士）[21人]

（きりとり線）

FAXの場合は、切らずにこのまま…。メールの場合は、必要事項を記載してお送りください。

#### 賛同書

私は、安保法制廃止・立憲主義の回復をめざす「オールとやま県民連合」の運動に賛同します。

○お名前

公表；可 ・ 不可（○印）

○住所・☎

☎

○メールアドレス

Fax

### オールとやま県民連合

（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める  
オールとやま県民連合）

【連絡先】 ☎076-431-8756 Fax076-441-6131 E-mail:mamoru9@toyama.jp（事務局；松井）  
ウェブサイト <https://www.facebook.com/オールとやま県民連合-1703280356616714/>

